

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 院内抗菌薬使用状況サーベイランスのための評価指標に関する研究

研究の目的：

近年、抗菌薬の薬剤耐性（AMR）が世界的な問題になっています。日本において、AMRを拡大させないために2023年にAMRアクションプランが制定され、抗菌薬の適正使用を推進することが求められています。そこで、私たちは抗菌薬の使用状況とAMRの発生状況について解析することで、今後のAMRを抑制するための課題を明らかにしていきます。

研究実施期間： 実施許可日～2035年3月31日

対象となる方： 2010年1月1日～2034年3月31日までの間、附属病院を受診し、抗菌薬が処方された方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、当該抗菌薬使用量、使用期間、検出菌及び抗菌薬感受性試験の結果、年齢、性別、体重、病名、入院期間、ICU滞在歴、透析施行歴、投薬（併用薬）歴、肝機能検査値、腎機能検査値について、標記研究課題実施のために利用します。具体的には、特定期間における抗菌薬の使用量とAMR発生率について、統計解析を用いることで、どのように抗菌薬サーベイランスを行うことが最適であるか明らかにしたいと考えています。

なお、研究用データとして保存する際は、氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報は含まれません。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	薬剤部・東野優花 連絡先電話番号 0172-33-5111 内線（5302） yuka0315@hirosaki-u.ac.jp
-------	---